

事例紹介(省エネアドバイザー派遣事業)



<事業者概要>

名称: ブラウニー

所在地: 静岡市清水区御門台

業種: 飲食・小売業(喫茶店)

<省エネ改修内容>

店内業務用エアコンの老朽化による更新

※エコアクション21、ISO14001ともに取得していないため、アドバイザーによる二酸化炭素削減計画書の作成支援を実施

1



省エネアドバイザーとして、静岡県の省エネルギー診断事業も行う望月氏が訪問しました。

2



改修対象のエアコンだけでなく、聞き取り調査や店内外の巡視により、適切な省エネ運用のアドバイスを行います。

3



補助金申請に必要な「二酸化炭素削減計画書」の作成を支援。

改修工事による省エネ効果を試算します。

今回は見送りましたが、店内ダウンライト(白熱灯)をLED照明に交換した場合の効果試算も行いました。

事例紹介(中小企業省エネ補助金)

BEFORE



店内エアコン(1基)
年間使用電力量: 3,382kWh
能力: 冷房5kW、暖房6kW



AFTER



省エネタイプエアコンに改修
年間使用電力量: 2,903kWh
能力: 冷房7.1kW、暖房8kW

RESULT

エネルギー使用量(年間)
⇒約14%削減
CO2排出量(年間)
⇒約238kg-CO2削減

省エネアドバイザー(望月氏)より:

通常、同程度の能力のエアコンを15年前のものから最新の省エネ型に更新した場合、消費電力で4割程度の削減となりますが、今回のケースでは当初のエアコンが店内の広さよりも小さな能力のものであったため、新たなエアコンでは店舗の広さにあったものを導入し、余裕をもって運転させることで能力UPと消費電力の削減につながりました。

申請者の声:

20年以上使用したエアコンが年々効きが悪くなり、丁度交換を検討している際に補助金のことを知りました。もちろん提出書類は多いですが、雛形はホームページからも拾えますし、市役所担当の方からも丁寧に説明して貰えるのでさほど問題はありません。

エアコン交換後の電気代が前年8月と比較して約8千円安くなり、微力ながらエコにも貢献できて良かったです。

(5枚目)

二酸化炭素削減計画書の概要 (公表用)

1 事業者の概要

氏名又は名称	大石浩巳	住所又は主たる事務所の所在地	静岡市清水区御門台1-8
主たる事業の内容	飲食・小売り		

2 計画期間

29年度 ~ 31年度

3 二酸化炭素の排出の抑制等を図るための基本方針

最もエネルギー使用率の高い空調設備を省エネルギータイプに切り替える事により二酸化炭素の排出抑制に貢献する。

4 二酸化炭素の排出量及び排出の抑制に関する目標

基準年度	排出量	目標年度	排出量
	5.8 t-CO ₂		5.6 t-CO ₂
排出削減量	0.2 t-CO ₂	排出削減率	3.4 %
(原単位を設定した場合) 原単位排出量削減率		%	

5 二酸化炭素の排出の抑制等を図るために実施しようとする措置の内容

実施予定年度	措置の内容
平成29年度	空調設備を省エネタイプに切り換える。
平成30年度	設備の省エネに努める。
平成31年度	電球の切れたものからLED化していく。

6 その他地球温暖化対策の推進に寄与する取組等

毎年参加している自治会の清掃活動の他に三保海岸の清掃活動にも積極的に参加していきたい。